

イントロダクション

霊夢: ゆっくり霊夢だよ。

魔理沙: ゆっくり魔理沙だぜ。

魔理沙: 今日は「おこづかいから始めよう！楽しく学ぶ子どものお金の教育」について解説するぜ。

霊夢: 日本ではまだまだお金の教育が遅れているんだよね。学校では教えてくれないことが多いわ。

魔理沙: そうなんだぜ。この問題を放っておくと、将来的にお金に無関心な子どもが増えるかもしれないからな。

魔理沙: でもご安心してほしいんだぜ。今回は金融教育の重要性と、それを家庭で楽しく学ぶ方法に焦点を当てて解説するぜ。

霊夢: それなら、安心だね。

霊夢: このチャンネルでは、日常生活に役立つ情報をたくさん紹介しているの。だから、まだ登録していない人は、この機会にぜひ登録してね。

霊夢: ゆっくりして行ってね。

魔理沙: ゆっくりしてってくれよな。

お金の教育が必要な理由

子どもが自立して生活していくため

魔理沙: 子どもたちが大人になって自分の足でしっかり立って生活するためには、お金の知識が絶対に必要だぜ。

霊夢: え、でもお金のことって、そんなに大事なの？

魔理沙: そうなんだぜ。お金を上手に管理できないと、生活が不安定になる可能性があるんだ。独立して生きていく力をつけるためにも、お金の教育は重要なんだぜ。

将来の選択肢を増やす

魔理沙: さらに、お金の教育を受けることで、将来の選択肢がグンと広がるんだ。

霊夢: 選択肢が広がるって、どういうことなの？

魔理沙:たとえば、自分の興味のあることに投資したり、新しいビジネスを始めたりすることができるんだ。お金について正しく理解していれば、夢に向かって効果的に資源を使う方法を選べるからな。

お金に関する不安を小さくする

魔理沙:そして、お金の知識があると、将来に対する不安を減らすことができるんだ。

霊夢:不安を減らせるの? どうしてなの?

魔理沙:うん、そうだよな。統計によると、お金の管理ができる人はできない人に比べて、精神的な安定感が高いんだ。

これは、予期せぬ出費があっても対処できる準備があるからだぜ。つまり、お金の知識は心の平安にもつながるわけだ。

魔理沙:以上の理由から、子どものうちからお金の教育を始めることで、自立した大人になるための基盤をしっかりと築くことができるんだ。

お金について学ぶことは、将来のためだけでなく、今の生活の質を向上させるためにも必要なんだぜ。

霊夢:なるほどね、お金の教育って子どもの未来にとってすごく大切なんだね。

魔理沙:そうだぜ。だから、親としては、子どもにお金の価値や管理方法を教えることが、とても重要になってくるわけだ。それによって、子どもが自立し、豊かな人生を送る助けとなるんだからな。

金融教育の現状と必要性

日本の金融教育は遅れている

魔理沙:まず、日本の金融教育がどれだけ遅れているかを知っておくべきだぜ。

日本の多くの学校では、お金に関する基本的な知識やスキルの教育が十分に行われていないんだよな。

霊夢:それって、どんな問題があるの?

魔理沙:具体的な例としてはな、日本の若者は他の先進国の若者と比べて、投資知識が低いとされているんだ。

これには、日本の学校で金融教育が広く普及していないことが影響しているんだぜ。

海外との知識格差

魔理沙:次に、海外との知識格差についても触れておこう。例えば、アメリカやヨーロッパでは、子どもたちに金融の基本や経済の仕組みを教えるプログラムが学校教育に組み込まれているんだ。

霊夢:日本とどう違うの?

魔理沙:アメリカでは、学校での金融教育が義務化されていて、早い段階からお金の管理方法や

投資の基礎を学べるんだぜ。この差が、大人になった時の金融行動に大きな影響を及ぼしているんだ。

2022年に高校の家庭科で資産形成教育が義務化

魔理沙: 大事な変化を紹介するぜ。

2022年から、日本の高校の家庭科で資産形成教育が義務化されたんだ。
これは、金融知識の普及と若者の金融行動を改善するための大きな一歩だよな。

霊夢: それはすごい進歩だね！

魔理沙: そうだぜ。この変更により、若者が将来的に賢い金融決定を下せるようになることが期待されているんだ。投資や節約、ローンの管理など、リアルなスキルが学べるようになるんだぜ。

魔理沙: 以上の点から、日本の金融教育の遅れが明らかになり、それが若者の金融行動にどのように影響を与えているかが分かるぜ。

しかし、高校での資産形成教育の義務化は、この遅れを取り戻すための重要なステップだから、今後の変化に注目していく必要があるな。

霊夢: 金融教育って本当に大事なんだね、今のうちからしっかり学んでおかないとね。

魔理沙: その通りだぜ。金融知識は、将来的に安定した生活を送るための土台となるからな。だから、子どもたちには早いうちからお金の大切さと正しい扱い方を教えていくべきだぜ。

子どもにお金の勉強を始めるタイミング

お金が何かわかるようになったら開始

魔理沙: 子どもがお金のことを少しずつわかり始めるとき、それが金融教育を始める絶好のタイミングだぜ。

たとえば、お菓子を買う時にお金が必要なことを理解し始めたら、そこから教育をスタートするんだ。

霊夢: へえ、それってどのくらいの年齢の時なの？

魔理沙: 大体3歳から4歳の頃には、お金が何かということを少しずつ理解し始めるんだ。この時期から、お金についての基本的な教育を始めるといいんだぜ。

お金に興味を示したタイミングがチャンス

魔理沙: そしてな、子どもがお金に興味を示し始めたら、それを教育のチャンスと捉えるべきだぜ。おこづかい帳をつけさせたり、小さなお金の計算を教えたりするんだ。

霊夢: おこづかい帳って、具体的にはどんな効果があるの？

魔理沙: おこづかい帳をつけることで、子どもは支出を管理する基本的なスキルを学ぶんだぜ。これが、将来のお金の管理に役立つんだ。

銀行員は金融教育を何歳から始めているか

魔理沙:実はな、金融のプロである銀行員たちは、自分の子どもに金融教育を非常に早い段階から始めているんだ。

調査によると、銀行員の多くは子どもが学校に行く前から金融の基礎を教え始めているそうだな。

霊夢:そんなに早くからなの？

魔理沙:うん、だよな。彼らは専門的な知識を持っているから、子どもが理解できるようにとても簡単な言葉を使って教えるんだ。

それに、早くから教育を始めることで、子どもたちは自然とお金に対する正しい理解を深めていくんだぜ。

魔理沙:以上が、子どもにお金の教育を始めるべきタイミングについての解説だぜ。

お金が何かを理解し始めた時、興味を示した時、そして金融のプロがどのようにしているかを見て、これらを指標にしてみるといいんだ。

霊夢:なるほどね、お金の勉強は早いうちから始めた方がいいんだね。子どもたちが将来困らないように、ちゃんと教えてあげないとね！

魔理沙:そうだな、だからこそ、親が積極的にこの教育を支援することが大切なんだ。お金について学ぶことは、ただの計算以上のものを教えてくれるからな。

お金の教育で身につくこと

お金の大切さが理解できる

魔理沙:お金の教育を始める一番の目的はな、子どもたちにお金の価値とその大切さを理解させることなんだぜ。

霊夢:お金の大切さって、具体的にどういうことなの？

魔理沙:たとえば、お金がないと食べ物も買えないし、楽しいこともできない、だからお金を大切にしないとイケないんだ。

これを子どもが理解することで、無駄遣いを防ぐことができるようになるんだぜ。

数の概念がわかる

魔理沙:次に、金融教育は数学のスキルも身につける手助けをするんだ。お金の計算を通じて、足し算や引き算が自然と身につくんだぜ。

霊夢:数学が得意になるのはいいことね！

魔理沙:そうだな。実際、お金を使う場面では計算が欠かせないから、これが役立つんだ。例えば、おつりを計算する時に速算ができると、ショッピングがもっとスムーズになるんだぜ。

計画的にお金を使うことが学べる

魔理沙:そしてな、一番大事なのが計画的にお金を使うことを学ぶことだぜ。これは将来の金融行動にも大きく影響するんだぜ。

霊夢:計画的に使うって、どういうことなの？

魔理沙:たとえば、おこづかいをもらったら、すぐに全部使うんじゃなくて、何にどれだけ使うかを事前に考えるんだ。これを学ぶことで、将来の大きな買い物や投資にも役立つスキルが身につくんだぜ。

魔理沙:以上がな、子どもたちがお金の教育を受けることで身につくことなんだぜ。お金の大切さを理解し、数の概念を深め、計画的にお金を使う方法を学ぶんだ。これらはすべて、子どもが健全な大人に成長するために必要なスキルなんだぜ。

霊夢:なるほど、お金の教育ってただの計算を教えるだけじゃなくて、将来のための大切な準備なんだね。

魔理沙:その通りだぜ。だから、早いうちから始めることが、とても大切なんだぜ。

家庭でできる金融教育の方法

お小遣い管理から家計管理へ

魔理沙:まずは子どもにお小遣いの管理から教えるんだ。これが基本で、ここから家計管理の基礎が学べるんだぜ。

霊夢:お小遣い管理って、どんなことするの？

魔理沙:子どもに一定のお小遣いを渡して、それをどう使うか計画させるんだ。これによって、収入と支出のバランスを理解させるんだぜ。例えば、何週間かお小遣いを貯めて、欲しいものを買う計画を立てさせるんだ。

購入前に何にお金がかかっているか話し合う

魔理沙:次に、購入前に何にお金がかかっているかを一緒に話し合うことも大事だぜ。

霊夢:それはどういう効果があるの？

魔理沙:これはな、子どもが商品の価値を理解するのに役立つんだ。たとえば、おもちゃを買う前に、そのおもちゃがどれだけの価値があるか、どのくらい遊べるかを考えさせるんだ。それによって、無駄遣いを防ぐことができるんだぜ。

アプリやゲームを使って学ぶ方法

魔理沙:アプリやゲームを使って金融教育をする方法もあるんだぜ。これが一番楽しく学べる方法かもしれないな。

霊夢:どんなアプリがあるの？

魔理沙:例えば、「まねぶー」なんてのがあるんだぜ。

このアプリでは、ゲーム内で仕事を体験して通貨を稼ぎ、それを使ってアイテムを購入することで、お金の仕組みを学べるんだ。

身近な仕事を通して、稼ぐことやお金の管理をゲーム感覚で楽しく習得できるのが特徴なんだぜ。

霊夢:面白そうね。他には？

魔理沙:「うんこお金ドリル」もおすすめだぜ。これは金融庁と人気の「うんこドリル」が共同開発した子ども向けのドリルなんだ。

クイズ形式でお金に関する正しい行動を学べるから、楽しく学習しながら実生活にも役立つ知識が身につくんだぜ。

霊夢:確かに、それなら子どもたちも興味を持って取り組みそうだな。

魔理沙:そうなんだぜ！こういう工夫された教材を使えば、自然と金融リテラシーを高めることができるんだよな。

魔理沙:以上が、家庭でできる金融教育の方法だぜ。

お小遣いの管理から始めて、購入前の計画、そしてアプリを使った学習まで、いろいろな方法があるから、これを活用して子どもが金融について自然と学べる環境を作ってあげることが大切だな。

霊夢:なるほどね、家でできる方法がたくさんあるんだね。子どもたちがお金のことをもっと好きになるように、楽しく教えてあげたいわ。

魔理沙:その通りだぜ。金融教育はただ教えるだけじゃなくて、子どもたちが楽しんで学べるようにすることが重要だからな。

楽しみながら学ぶ金融教育の具体例

お菓子でお買い物ごっこ

魔理沙:まずは「お菓子でお買い物ごっこ」から始めようぜ。これは家で簡単にできる活動で、子どもたちにお金の使い方を楽しく教える方法だな。

霊夢:それってどうやってやるの？

魔理沙:家の中で小さな店を作って、お菓子を商品に見立てるんだ。

子どもにはおもちゃのお金を渡して、お菓子を買物するようにさせるんだぜ。これで、お金の交換と計算を楽しみながら学べるんだ。

お手伝いのご褒美ごっこ

魔理沙:次に「お手伝いのご褒美ごっこ」だぜ。子どもが家事を手伝うと小さな報酬をもらえるというシステムを作るんだ。

霊夢:お手伝いでご褒美がもらえるって、子どもにとってモチベーションになるわね。

魔理沙:そうなんだぜ。例えば、部屋の掃除をしたら10円、食器を洗ったら20円といった具合に、ご褒美を設定するんだ。これが労働に対する報酬を理解するいい機会になるんだぜ。

リアル店舗でのお買い物体験

魔理沙:「リアル店舗でのお買い物体験」も大事だぜ。実際に店へ行って、物を選び、お金を払う過程を体験させるんだ。

霊夢:実際のお店での体験があると、もっと実感がわくよね。

魔理沙:その通りだぜ。子どもには自分で商品を選ばせて、予算内でどう買い物するかを考えさせるんだ。

例えば、1000円でおやつをどれだけ買えるかを計算させる。これが実生活でのお金の使い方を学ぶ絶好のチャンスなんだ。

魔理沙:以上が、楽しみながら学ぶ金融教育の具体例だぜ。子どもたちは遊びながらお金の価値や責任ある使い方を学べるんだ。

霊夢:楽しく学べると、子どもたちも興味を持ってくれるわね。これで金融教育がもっと身近なものに感じられるはずよ。

魔理沙:そうだぜ。だからこそ、金融教育はただ教えるだけじゃなくて、実生活に役立つ楽しい学びを提供することが重要なんだ。

お金の教育における注意点

年齢・成長に見合った教育をする

魔理沙:お金の教育は、子どもの年齢と成長に合わせて行う必要があるんだぜ。

霊夢:ということなの？

魔理沙:小さい子どもにはお金の基本的な概念を教えることから始めるんだ。

たとえば、お金を数えることや、単純な買い物を体験させるんだ。

年齢が上がるにつれて、予算の作り方や貯金の重要性について教えていくんだぜ。

親のエゴを押し付けない

魔理沙:金融教育では、親のエゴを子どもに押し付けないことも重要なんだぜ。

霊夢:エゴを押し付けないって、具体的にはどうするの？

魔理沙:つまりな、自分の価値観や金銭感覚をそのまま子どもに強要しないことだぜ。

子どもには子どもなりの考えがあるから、それを尊重しながら教育していくんだ。

子どもが自分で考え、判断できるように促すことが大切なんだぜ。

お金を与えるだけで放置するのはNG

魔理沙:そしてな、お金を与えただけで放置するのは絶対にNGだぜ。

霊夢:なぜ放置はダメなの？

魔理沙:お金を与えたら、その使い道について一緒に考えたり、何に使ったのか話し合ったりすることが必要なんだ。

これによって、子どもはお金の価値や管理の方法を理解することができるんだぜ。

魔理沙:以上がお金の教育における重要な注意点だぜ。

子どもの年齢に合わせた教育を行い、親のエゴを押し付けずに、お金の使い方について一緒に考えることなんだぜ。

これらを心がければ、子どもは健全な金融感覚を身につけることができるんだ。

霊夢:そうなんだね。子どもが健全に成長するためには、お金の教育もとても大切なのね。

魔理沙:その通りだぜ。親としては、子どもが自立して賢くお金を使えるように導いていくことが、とても重要なんだからな。

金融知識を学ぶためのおすすめ教材

りそなの金融経済教育の動画

魔理沙:まずは、「りそなの金融経済教育の動画」を紹介するぜ。

これはりそな銀行が提供している金融教育プログラムの一部で、オンラインで無料で視聴できる動画シリーズなんだ。

霊夢:動画で学べるのは便利だね！どんな内容なの？

魔理沙:主に**お金の基本的**なことや、**貯金が大事な理由**、そして**お金の使い方や管理の仕方**を学べるんだ。

子どもから大人まで幅広く理解できる内容で、**金融の基礎知識**を身につけるのに役立つんだぜ。

実際に家庭で行っている金融教育の例 (銀行員の体験談)

魔理沙:次に、銀行員が自宅でどのように子どもに金融教育をしているかの体験談もいい参考になるぜ。

霊夢:実際の体験談って、どういうことをしているの？

魔理沙:例えば、お小遣いを使って予算管理の練習をさせたり、銀行員が直接子どもに投資や貯金の重要性を教える話が多いんだ。

これらの体験談を読むことで、実際の家庭でどのように金融教育が行われているかの具体例を知ることができるから、自宅での教育に生かせるんだぜ。

エンディング

魔理沙:今回は、「おこづかいから始めよう！楽しく学ぶ子どものお金の教育」というテーマで、金融教育の必要性和具体的な教育方法について解説したぜ。

霊夢:すごくためになったわ。

霊夢:このチャンネルでは、日常生活に役立つ情報をたくさん紹介しているの。
だから、まだ登録していない人は、この機会にぜひ登録してね。

霊夢:最後までご視聴いただき、ありがとうございました。

霊夢:お疲れ様でした。

魔理沙:お疲れ様でした。